



1996～1997年度RIテーマ

築け未来を
行動力と先見の眼で

青い空 緑の山と風
黄色のうねりは
人類の理想 文化を表わす。
それらが混然一体調和して
ロータリーの理想に向って
昂って行く姿を示している。



クラブの標語 "奉仕の実践"

...行動する多摩グリーン...

国際ロータリー第2750地区

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

No. 322 7-45
1997. 6.25 発行

Weekly Report

◎次年度会長報告 会長エレクト 吉沢 洋景
本日例会終了後、臨時の被選理事会を行いますのでお残り下さい。

委員会報告

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 菊地 敏

菊地 敏
お客様ようこそ。

須藤 起雄
今年も残り少なくなりました。

森田 舞子
本日の合同委員会、SAAは出席人数、少なく残念です。

三委員会
本日の三委員会のおつりです。

本日合計 金10,300円 (累計1,282,834円)

◎出席報告 出席委員会 伊澤ケイ子

会員総数 57名
出席義務者数 57名
出席者数 45名 欠席者数 12名
本日出席率 82.45% (47/57)

6/11	訂正出席率	85.96%	(49/57)
6/4	最終訂正出席率	87.96%	(50/57)

欠席者 大松 誠二、伊神 稔、中山 順一郎、
根本 泰守、城倉 正博、戸田 昭寿、小泉 博、
相澤 希一、伊藤 英也、田中 實

メイクアップ

赤尾 泰雄 6/5 分区連絡会
遠藤 二郎 6/5 分区連絡会

第322回例会報告 (6/18)

(1996年～1997年度第47回例会)

司会 SAA委員会 小林 和夫
◎点鐘 副会長 中山 恒武
◎ロータリーソング「我らの生業」
ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介
中山 登様 (トヨタ西東京カローラ梅ヶ丘営業所所長)
今田 順様 (東京電力エネルギー環境研究所地球環境
研究室・主任研究員)

◎会務報告 副会長 中山 恒武
6月25日午後5時より理事会を開催します。出席下さい。

◎幹事報告 幹事 須藤 起雄
多摩市福祉協議会より、福祉ダヨリが届いておりますので
回覧致します。ご覧になって下さい。
昨日国際大会に出席している方から電話がありました。
皆様元気でやっていますということですので御報告申し上げます。

今年度最終例会申し込みはまだまにあいますので出席
来の方は直接私に連絡下さい。

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

会長：遠藤 二郎 副委員長：田畑 博
幹事：須藤 起雄 委員：大松誠二・伊藤英也・村上久
会報委員長：小坂 一郎 杉野志保子・山崎光一

例会場 京王プラザホテル多摩 (たまつばき)

事務局：東京都多摩市落合1-43
京王プラザホテル多摩 561号
TEL 0423-72-6463/FAX 0423-72-6491

例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30

〈卓 話〉

東京電力エネルギー環境研究所

地球環境研究室・主任研究員 今田 順

「地球の温暖化について」

はじめに日曜日の新聞に先進国首脳会議があさってから開かれることがのっております。さまざまな政治的なテーマの中の一つに温暖化の問題がかなりクローズアップされております。CO₂の排出量をどう削減するかということが話題になっております。

地球の温暖化には何が問題になっているかを今日お話ししたいと思います。

太陽系の惑星は、太陽から光のエネルギーを受けています。大気のある地球では赤外線は反射されて、大気中の分子に再吸されそれを360°さまざまな方向に赤外線が放射され一部は再び地球の方向に戻ることになります。この様に行ったり来たりして温室効果が生まれます。

この温室効果を生むガスにはいろいろありますが、代表的なものにCO₂、メタン、フロン等です。温室効果はフロンなどはCO₂の1000倍位あります。

過去の歴史にさかのぼってCO₂と気温との関係を南極の氷から15万年前位から調べてみますと、CO₂と気温とは関係が密接であることが判ります。火山で噴き上げられた塵なども関係していますが、CO₂が一番大きな要因であることが判ります。

特に産業革命以後、人間の経済社会活動に伴って、人為的に排出され、これが温暖化を新たに引き起こしています。

化石燃料を燃やすことによりCO₂がどんどん増えているわけで、これをどうするかということを考えていかなければなりません。

温暖化によってどの様な影響があるのかということも研究されています。

CO₂の排出量を現在のまま放置しておくと2100年には約3倍になり、平均気温は約2℃上昇し、海面は50cm位上昇します。これは海水の熱膨張によるものです。

そして水蒸気の量も増えるのですが、雨の降る地域が変わって来ます。

また風も吹くことになりますがこれも現在とは違って来ますし、温度上昇による動物の生態形も変わって来ます。例えば蚊の発生地域も変わって来ます。それによっての病気の発生地域も変わって来ます。

この様にさまざまな変化が生まれて来ます。それではどうしたらよいかということになります。特にCO₂ガスの排出量、特に先進国のこれを規制していかなければいけない。

後進国、発展途上国での排出量をどうするかということも問題になります。

地球サミットでこの様なことを検討しています。(概略) 本日の卓話で、私達個人では、ではどの様にしなければいけないのか、また先進国である日本を含めて米国等の国に行く対策はどうしたらよいかを考えさせられた卓話でした。

◎点 鐘

副会長 中山 恒武

(今週の担当 小坂)